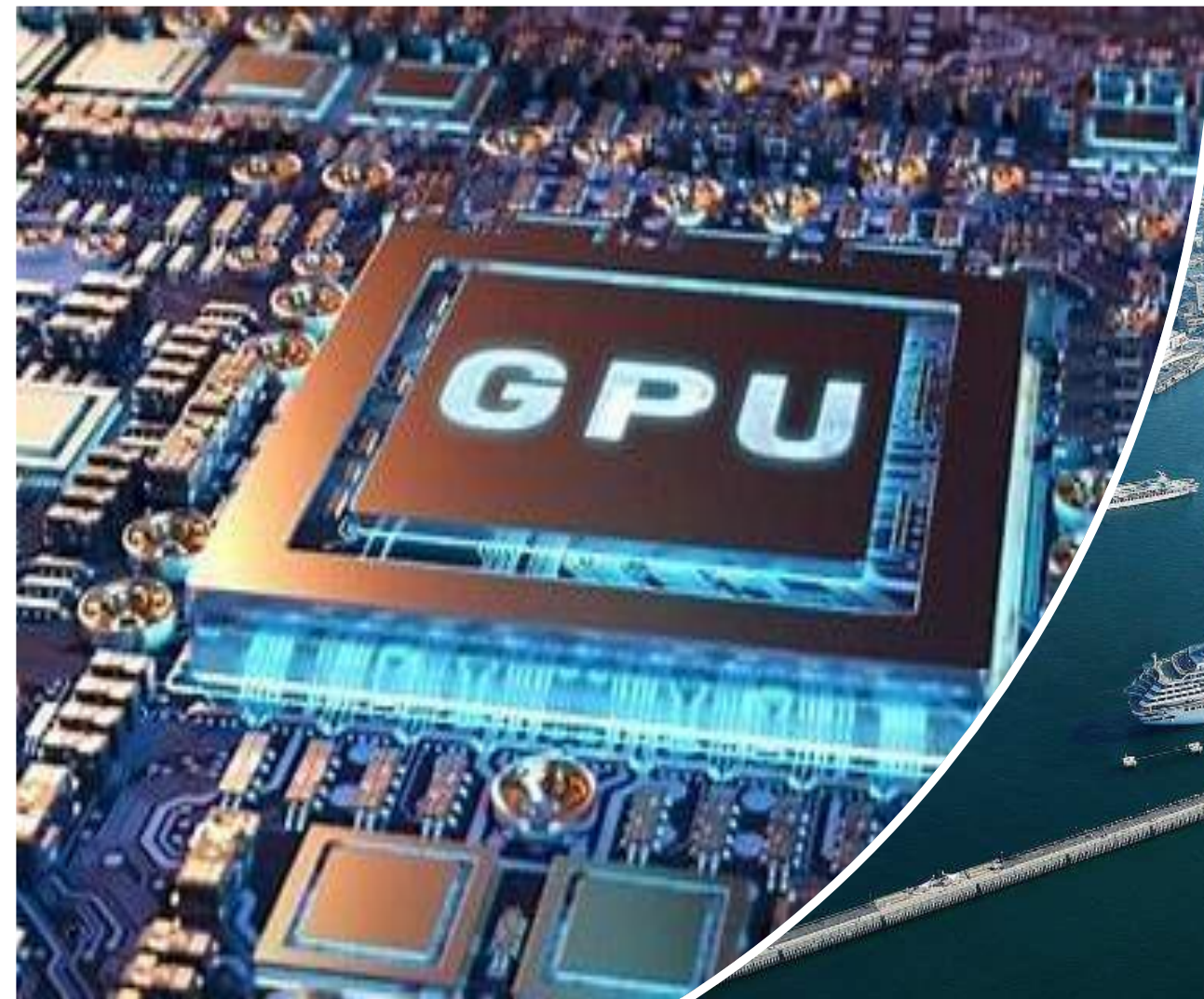




せとうち企業誘致100プラン



～きめ細かなワンストップサービスによる戦略的企業誘致の推進～



第12回プラチナ大賞 最終審査発表資料
香川県商工労働部企業立地推進課



せとうち企業誘致100プランとは



香川県では若者が魅力に感じる企業の立地を促進し、県内経済の発展につなげることが課題



第1の柱

企業誘致の基盤
となる用地の確保

第2の柱

立地企業の活動を支える
交通・物流インフラの充実

第3の柱

企業ニーズに沿った
人材確保の支援

第4の柱

独自の助成制度や税制優
遇等による支援

第5の柱

各種技術支援・ワン
ストップサービスの充実



第1の柱 企業誘致の基盤となる用地の確保

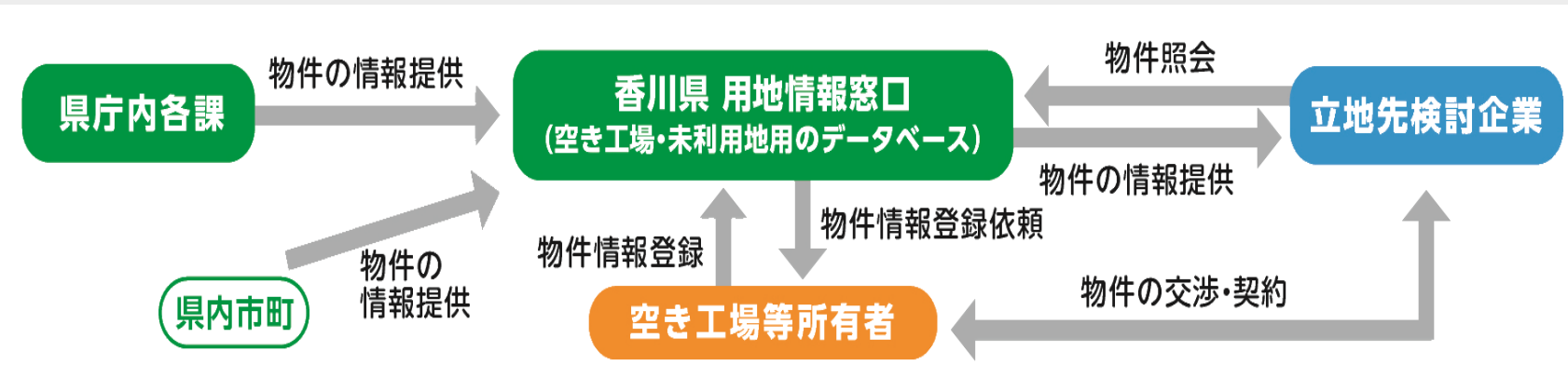


1. 民間事業者による工業団地等の開発の支援制度を創設

✓ 令和5年度に全国都道府県初の支援制度を創設! (第1号 綾川町千疋地区は令和8年度に完成!)

2. 市町や不動産事業者等と連携した未利用地情報等の収集・提供の実施

✓ 官民で連携し、未利用地、空き倉庫・工場・オフィスの物件情報を一元管理し、迅速な提供!



番の州臨海工業団地



3. 県管理港湾埋立地の一層の活用

✓ 浚渫土砂等を用いて埋立などを進め、順次分譲を開始!



第2の柱

本県の立地企業の活動を支える 交通・物流拠点網・インフラの充実



1. 交通・物流拠点網の整備

- ✓ 広域道路ネットワーク、重要物流道路、拠点へのアクセス道路の整備を推進!
- ✓ 道路舗装率99.9%で全国4位!
- ✓ 道路密度1㎡あたり1,023mで全国4位!

2. 物流の拠点となる港の整備

- ✓ 港のコンテナターミナルや耐震強化岸壁を整備し、国際物流ターミナルの機能強化!

3. 情報通信インフラの整備

- ✓ 県内の光ファイバの世帯カバー率 99.8%、
- ✓ 5G人口カバー率は96.4%、中四国で優位!

4. 工業用水道、上下水道の整備

- ✓ 中讃地区の工業用水、日量150,000m³の給水が可能!
- ✓ 上水道は、全国初の県内一水道の供給を実現!
- ✓ 下水道は、各市町が将来の地形を勘案し、整備を推進!





第3の柱 企業ニーズに沿った人材確保の支援



1. 「ワークサポートかがわ」を活用した人材確保の支援

- ✓ 香川県独自の地方版ハローワーク「香川県就職・移住支援センター（ワークサポートかがわ）」による充実した各種就職支援を実施！

【ワークサポートかがわにおける就職決定件数】

H30年度	R元年度	H2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度～9年度 (目標件数・累計)
134件	164件	175件	192件	219件	292件	1,100件

- ✓ 「プロフェッショナル人材戦略拠点」で人材のマッチングを支援！
- ✓ 「Setouchi-i-Base」で人材育成とビジネスマッチングを支援！

2. 教育機関等と連携した人材確保の支援

- ✓ 県内の大学や短大、専修学校、高校などの教育機関・人材育成機関と連携し、実践的な人材確保、企業PRサポート体制を実施！

【県内教育機関の例】

学校名	学部名、学科名	卒業者数
香川大学	教育学部 (158名) 法学部 (152名) 経済学部 (254名) 医学部 (194名) 農学部 (131名) 創造工学部 (309名)	1,198名
香川高等専門学校	機械工学科 (41名) 電気情報工学科 (36名) 機械電子工学科 (38名) 建設環境工学科 (43名) 情報工学科 (37名) 通信ネットワーク工学科 (38名) 電子システム学科 (34名)	267名

香川県就職・移住支援センター



1. 民間事業者による工業団地の整備を支援

- 民間による工業団地の開発を後押しするため、令和5年度に全国都道府県で初となる「民間事業者による工業団地整備に対する助成制度」を創設!
- 産業用地の整備費用を5億円を上限に助成!
- 最も困難な地元調整や各種行政手続を県が地元市町と連携し、ワンストップサービスで支援!



令和6年3月15日 四国新聞

2. 大規模データセンターの立地への支援

- 令和6年度に大規模データセンターの立地に対する助成制度を新設!
- 全国で初めて、消費電気料金の50%を5年間に亘り助成対象とすることが特長!



- 3. 製造業の工場や物流拠点施設等への支援
- 4. 物流拠点施設への立地への支援
- 5. カーボンニュートラルに資する工場の立地への支援
- 6. 情報処理関連企業の立地や本社機能移転に対する支援
- 7. 税に関する優遇制度(地域未来投資促進法に基づく税制優遇)





第5の柱 各種技術支援・ワンストップサービスの充実



**香川県が最も大切
にしていること!**

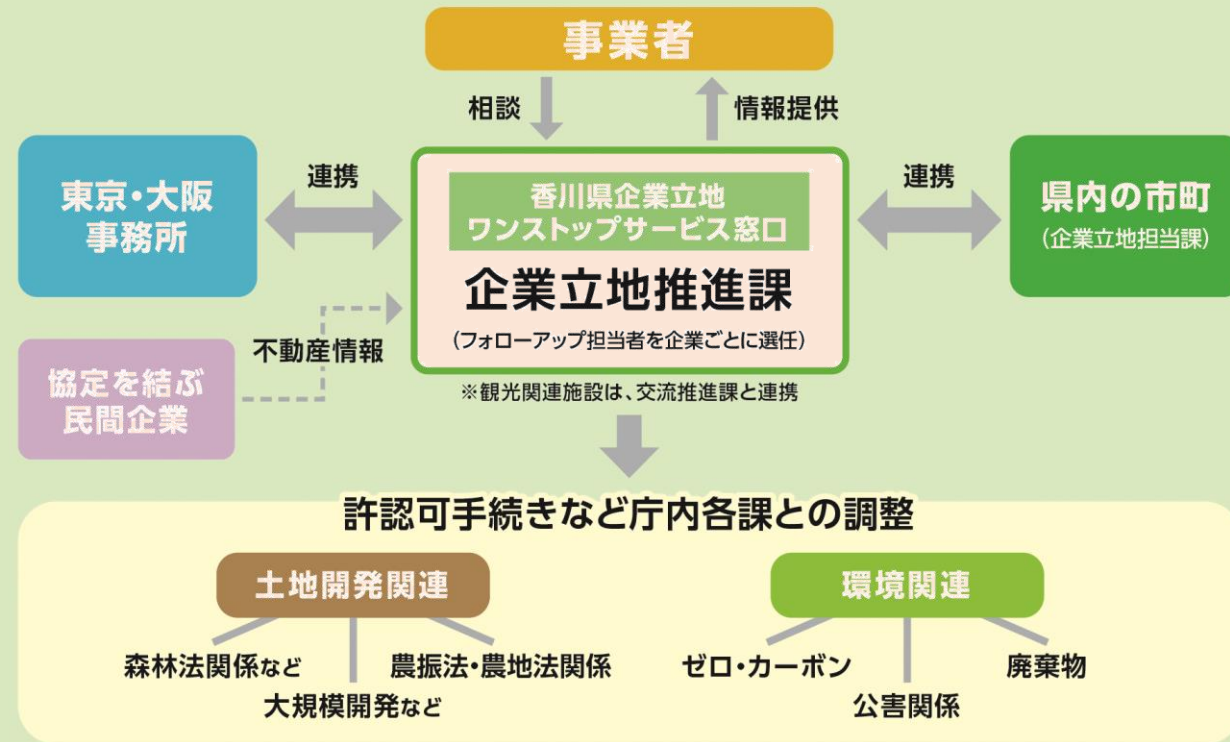
1. 立地企業への製品・技術の開発支援、販路開拓や経営のサポート

- ✓ 「県産業技術センター」や「かがわ産業支援財団」による製品開発の支援
- ✓ 販路開拓のための商談会出展支援や大手企業や海外企業とのマッチング支援

2. ワンストップサービスの一層の充実

- ✓ 工場用地やオフィス等の物件情報の提供を実施!
- ✓ 立地にかかる各種行政手続きについて、関係機関と連携し、丁寧にサポート!

立地前のご相談から立地時のサポートまで、
ワンストップで迅速かつ的確に対応します!





企業誘致における新たな取組み①



松尾「産業AI参与」による香川県AI推進企業の取組み

✓ 香川県出身でAI研究の第一人者である東京大学大学院の松尾豊教授に、「**産業AI参与**」に就任いただき、専門的な見地からアドバイスをもらいながら企業誘致を進めるとともに、AI技術を核に産業振興に貢献する立地企業を「**松尾AI参与認定 香川県AI推進企業**」として認定する取組み。



「産業AI参与」就任式(松尾豊教授(写真左)と池田香川県知事(写真右))

認定要件

県内に立地または移転・拡充した助成企業のうち、AIの利活用を推進し、技術の研究開発や競争力のある商品・サービスを生み出そうとするなど、**積極果敢に事業展開を**図ろうとしている企業や、**AI等に係る人材育成**などに取り組む企業

これまでの認定企業

(株)ハイレゾ(本社:東京都)

- ・廃校や研究施設を活用し、中四国初の「AI開発用GPUデータセンター」を設置
- ・松尾研究室のAI研究にも計算資源を提供予定

日本アイ・ビー・エムデジタルサービス(株)(本社:東京都)

- ・四国地域で初となる「IBM地域DXセンター」を高松市に開設
- ・地元情報通信企業との共創やデジタル人材の育成を牽引



企業誘致における新たな取組み②

番の州コンビナート地区の水素拠点整備の取組み

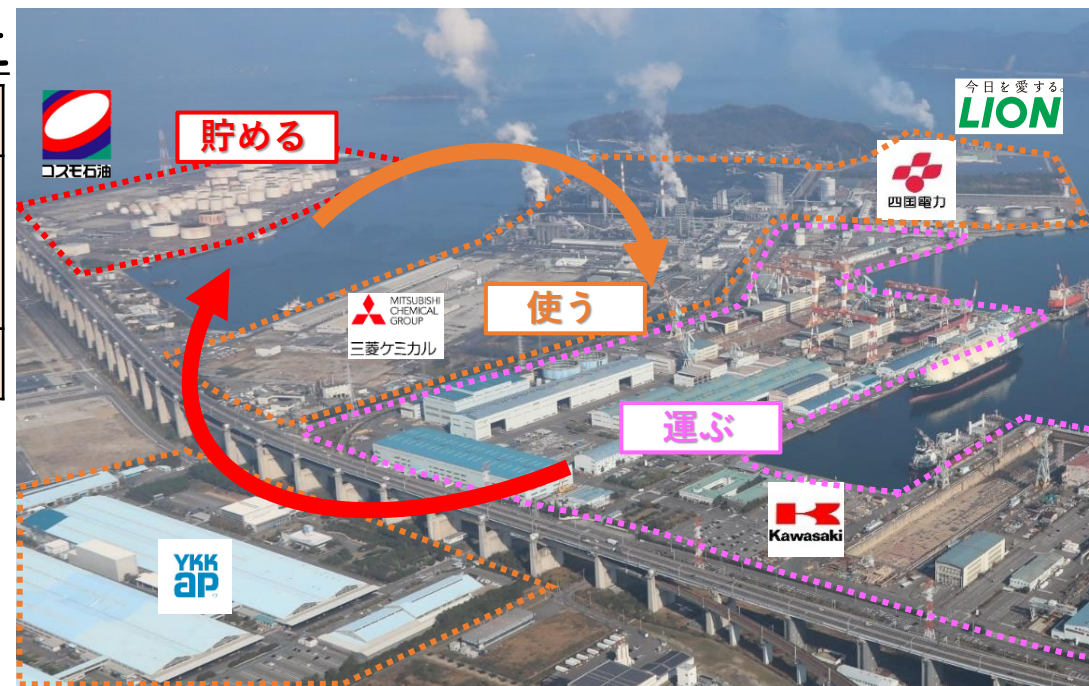


- ✓ 坂出港の脱炭素化を目指し、令和4年度から港湾脱炭素化推進計画を策定。
- ✓ 香川県、坂出市、県内立地企業等が連携し、企業産業競争力強化に向けた坂出港の水素受入拠点を整備。

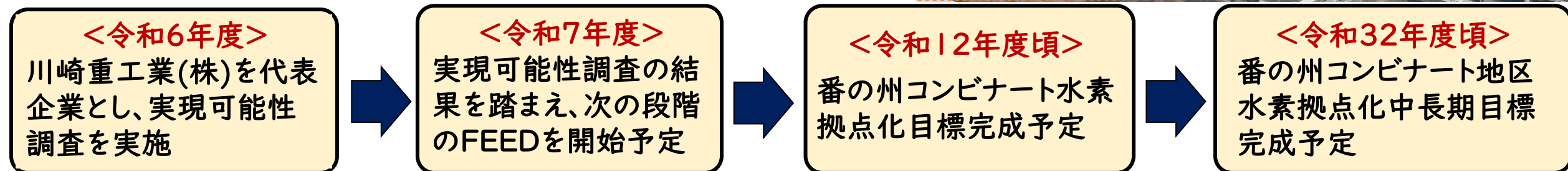
1. 「坂出市番の州コンビナート水素等利活用推進協議会」の設立

設立年月日	令和6年2月1日
構成員	坂出市、香川県、坂出商工会議所、川崎重工業(株)、コスモ石油(株)、四国電力(株)、三菱ケミカル(株)、ライオンケミカル(株)、YKK AP(株)、四国ガス(株)
オブザーバー	四国経済産業局、四国地方整備局

- ✓ 協議会では、番の州コンビナート水素拠点形成の実現可能性調査の実施にあたり、資源エネルギー庁の令和6年度「非化石エネルギー等導入促進対策費補助金」に応募し、全国10か所の1つとして採択!



2. 水素利活用に向けた今後のスケジュール





誘致企業の皆さまからの評価①

(株)ハイレゾ(東京都)



- ✓ 香川県内2拠点(高松市・綾川町)に大規模な「AI開発用GPUデータセンター(投資額210億円)」の立地が決定しました。高付加価値かつ安価なGPUクラウドサービスを展開するもので、そのうち、高松市では、AIなどの情報通信系スタートアップ企業との連携を図るとともに、綾川町では、廃校となった中学校の旧校舎を活用した全国的に増加傾向にある廃校の利活用という社会課題の解決の先進的な取組みや地域に開かれたAI講座の開催などを計画しており、地域経済と過疎地域の活性化やAI人材の育成などに貢献いただきます。
- ✓ 令和6年4月に、経済産業省より「経済安定保障推進法に基づくクラウドプログラムの安定供給確保計画の認定」を受け、県内2拠点のDC整備にNEDOが助成金を交付予定(最大助成金額約77億円)。



HIGHRESO志賀町
GPUデータセンター



NVIDIAの最上位レベル
「エリートパートナー」に認定



代表取締役社長
志倉 喜幸さん



(株)ハイレゾ(東京都)

志倉喜幸 代表取締役社長 からのコメント



- ✓ 元々、香川県にデータセンターを設置する予定はありませんでしたが、最終的に決め手となったのは、香川県の担当者の熱意。
- ✓ 設置場所や全国初の大規模電気料金助成などの助成制度の紹介、ワンストップサービスなど、当社の要望にも素早く対応していただいた。



誘致企業の皆さまからの評価②



日本アイ・ビー・エムデジタルサービス(株)(東京都)

- ✓ 令和5年7月に「IBM地域DXセンター」を高松市に開設し、地元のみならず全国や世界の
大規模システム・アプリケーション開発や地域のDX人材育成に取り組み、地方におけるデ
ジタル社会の実現と、若者にとって魅力的な働き場所となっています。



当社が香川県内で実施した地域共創イベント
(人材交流の場の創出)



日本アイ・ビー・エム
デジタルサービス株式会社
代表取締役社長

井上 裕美さん



日本アイ・ビー・エムデジタルサービス(株) 井上裕美 代表取締役社長 からのコメント



Hiromi 1 Inoue

- ✓ 香川県は、災害が少なく、街がコンパクトで交通の利便性にも優れているため、事業継続や社員が安全に生活できる環境が整っている。
- ✓ 県が情報通信企業の誘致に積極的で、デジタル化で県民の快適な生活を実現したいという機運が高まっていたことも、「IBM地域DXセンター」開設の後押しになった。



誘致企業の皆さまからの評価③

ショーワグローブ(株)(兵庫県)



- ✓ 国内最大となる医療用ゴム手袋等のサプライチェーン対策のために、経済産業省の「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」の採択を受け、国内生産拠点施設を本県の番の州臨海工業団地に整備することを決定し、令和6年10月より操業開始。
- ✓ 最終的には約150名の雇用を計画。



番の州臨海工業団地 ニトリルゴム手袋製造工場



坂出事業所長
ごうはら
郷原 裕文さん



工業用水・電力・ガス等のインフラの充実、十分な敷地面積の確保の条件が揃ったことに加え、用地情報の提供、各種法的手続きの伴走支援など、県の担当者の素早い対応が立地の決め手となりました。

香川での勤務は、渋滞のストレスもなく、街はきれいに整備されているので、とても住みやすいです。



「せとうち企業誘致100プラン」策定後の実績と これからの取組みについて

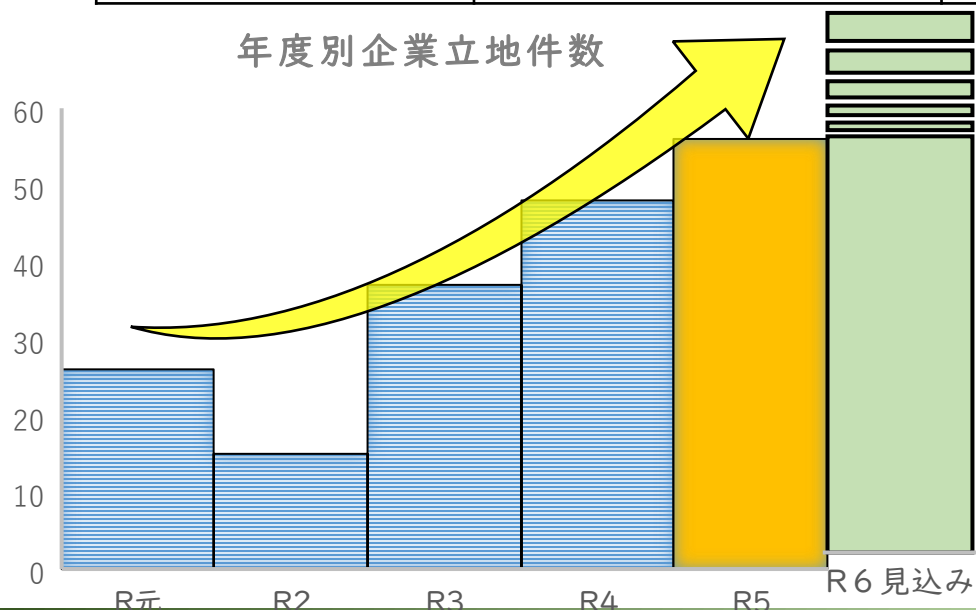


本アクションプランを策定した池田知事の就任（令和4年9月）以降、企業立地件数は大幅に増加しており、特に、令和5年度の企業立地件数は過去最多の56件に上りました！そのうち、重点的な誘致に取り組む情報通信関連企業の立地も過去最多の9件となりました！

【香川県の年度別の企業立地件数】

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
26件	15件	37件	48件	56件

年度別企業立地件数



香川県知事 池田豊人

今後も、企業皆様の立地ニーズを的確に把握に努めるとともに、香川県の持つ立地環境の優位性を最大限に活用しながら、このアクションプランの各種施策を推進し、ワンストップサービスによる誘致活動と立地支援に全力で取り組んでまいります！